

THE ONE

KEN KISHIMOTO

SPORTS MOVEMENT



岸本健

フォトグラファー

オリンピック報道写真展

CANON GALLERY S / 2017.8.21-10.7

フォート・キシモトはスポーツを愛する「姿」を求めて、写真を撮り続ける集団です。1966年4月に設立されて以来、ファインダーを通してスポーツの世界に携わっています。

主催：フォート・キシモト 後援：スポーツ庁/公益財団法人日本オリンピック委員会

©PHOTO KISHIMOTO, All rights reserved.

THE ONE
KEN KISHIMOTO SPORTS MOVEMENT

フォトグラファー
岸本健

オリンピック報道写真展

主催：フォート・キシモト 後援：スポーツ庁/公益財団法人日本オリンピック委員会

CANON GALLERY



「スポーツを信じる。オリンピックを信じる。平和運動は続けられてこそ意味がある」

オリンピック憲章は、その冒頭に「オリンピック憲章の定める権利および自由は人種、肌の色、性別、性的指向、言語、宗教、政治的またはその他の意見、国あるいは社会のルーツ、財産、出自やその他の身分などの理由による、いかなる種類の差別も受けることなく、確実に享受されなければならない」と説く。

だが、理想と現実のはざまで、オリンピックは常に「権利と自由」を脅かされてきた。いままさにテロが脅威となり、経済的理由で大会招致の断念に追い込まれる都市が増えた。1980年代は政治の影響を受け、モスクワ、ロス大会では、各国オリンピック委員会の足並みが揃わなかった。1896年に始まった近代オリンピックは、戦争のために三度、中止に追い込まれた。

紀元前776年に始まった古代オリンピックは、一度も中断されることなく、紀元393年まで、実に293回、1100年以上続けられた。オリンピック停戦が忠実に実行されたからである。オリンピックが「平和運動」である由縁である。ピエール・ド・クーベルタンは、これに倣い近代オリンピックを主導した。それが、理想と現実のはざまで揺れている。



2017.8.21-10.7

切り取られた一瞬は
すべてが「THE ONE」である

「それでも私は、スポーツを信じる。オリンピックを信じる。平和運動は続けてこそ意味がある」。1964年東京オリンピックから、一度も欠かさずファイナダー越しにオリンピックを見続けたスポーツ写真家、岸本健さんの目と言葉は重い。切り取られた一瞬は、すべてが、まさに「THE ONE」である。

(スポーツジャーナリスト：満園文博)

CANON GALLERY S

キャノンギャラリー S は、デジタルイメージングの楽しさ、映像表現の無限の可能性を体感していただくためのアートスペースです。話題のアーティストによる作品展を順次開催して参ります。

- 開館時間：10時～17時30分、休館：日曜・祝日、入場無料
- JR品川駅港南口より徒歩約8分
京浜急行品川駅より徒歩約10分

キャノンマーケティングジャパン株式会社

CANON S TOWER
〒108-8011 東京都港区港南2-16-6
TEL.03-6719-9021
canon.jp

